

— はばたけ 凌雲の志 —

志 出



ご挨拶

盛夏の候、皆様にはますますご清栄のことと存じます。

日頃、射水市の住み良いより良いまちづくりにご理解とご協力を賜りますとともに、私の政治活動に対しましてもご支援ご協力を賜っておりますこと、心から深く感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症については、去る5月8日より感染法上の位置づけが5類相当に移行され、季節性インフルエンザと同等の扱いとなりました。これを契機として、社会経済活動が活発化することが期待されます。また、感染対策が個人の判断に委ねられるようになり、手洗いの励行や換気などの感染対策について適切に判断いただきますようお願いいたします。

今後、ウィズコロナの新しい段階を迎え、アフターコロナ、ポストコロナの新しい時代のまちづくりが本格化していく事になります。こうした中、射水市では今年度から新しく第3次射水市総合計画をスタートいたしました。10年後のまちの将来像として「いろどり ひろがる ムズムズ射水」を掲げ、これまで取り組んできた安全安心なまちづくりの推進や子育て支援の充実などに加え、市民一人ひとりの個性や多様性を尊重し、個々の幸せのあり方を見つめ直すウエルビーイングの推進や、様々な形で射水市に関わる関係人口の創出、急速な人口減少や情報通信技術の進展といった新たな課題に対応した事業にも取り組み、市民の皆様が将来に

希望を持ち、これまで以上に高い満足度を感じていただけるまちづくりに取り組んでいくこととしたところであります。

総合計画の初年度となる今年度の予算につきましては、新しい総合計画を着実に推進する為、新しい日常への適応、誰一人取り残さない地域社会の構築、地方創生の推進やDXの活用による市民生活の向上及び行政の効率化といった新たなまちづくりの視点を念頭に置き、関係性の高い施策を積極的かつ効果的に展開していくこととし、一般会計当初予算383億6000万円をスタートしたところであります。

今後につきましても、国や県からの情報に注視しつつ、市民生活や社会経済活動の回復や一般のエネルギー価格高騰や食料品等の物価高騰などについても、状況を見極めながら必要な施策を打ち出して参る所存であります。

皆様におかれましては、今後の射水市の新たなまちづくり、市民の幸せに実現に向けた取組みにご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、皆様方のご活躍とご家族そろってのご健勝をご祈念申し上げます。



射水市長 夏野元志

なつの元志後援会



副会長 竹内 美津子

『より良い成果が得られるのは、自分が一番好きな仕事をしている時だろう。だから人生の目標には、自分が好きなことを選ぶべきなんだ。 アンドリュー・カーネギー』そんな言葉を心に、自分なりにある程度の達成感を持って二十一年間の議員活動を卒業したつもりでいました。そのような中で「旭日双光章」という叙勲の知らせを受けた時には正直戸惑いもありましたが、自分が選んだ議員という道で日々活動に全力を傾けてきた事に、自分自身評価していたつもりではいたので、叙勲という形で報われたことに、感謝の気持ちと同時に、議員生活を離れて本当の意味での安堵感を持った瞬間でもありました。叙勲は、これまで私と共に歩み活動して頂いた多くの皆さんの支えの賜物であり、これまでのご支援に心から感謝申し上げます。

夏野元志市長には、まだまだご活躍願わなければなりません、一人の支援者として力いっぱい後押し致したいと思っております。

『情熱をもってあなたの使命を愛せよ。それが人生の意味である。』 ロダン』

活動報告

令和4~5年度の活動を
写真でご報告します。

報告①

全国青年市長会

令和4年8月19日に開催された
第36回全国青年市長会総会において
会長に選任いただきました。

精一杯、
職責を果たして参ります。



令和4年9月 岸田首相訪問



令和5年3月 菅前首相訪問



令和4年9月 岸田首相訪問



令和5年3月

こども家庭庁設立準備室渡辺室長訪問



令和5年5月

意見情報交換会

ご存知
ですか？

全国青年市長会とは

全国青年市長会には、新しく時代を切り拓くために会員同士の若い情熱とエネルギーをぶつけあい、共に本音で研鑽し、地方自治の発展に寄与することを目的として、49歳までに当選した市長たちが集っています。

報告②

なつの元志後援会

誠に協力を賜り、
ありがとうございます。

「総会」や「女性の集い」などの
各行事において
活動の報告をさせていただきました。

お集まりいただきありがとうございました！



令和4年5月

後援会総会



令和4年11月

女性の集い



令和4年9月

第16回ゴルフ大会



お疲れ様
でした！